

陸上1500mで市内記録を更新し全国大会へ

◎スポーツ振興課 36・7219

8月18日、「第50回全日本中学校陸上競技選手権大会」に出場する、島田第二中学校2年生の鈴木零さんの激励会を開催しました。

出場する種目は、女子1500m。7月に行われた同種目の県大会では、4分36秒82の市内中学生女子新記録を出し、全国大会出場を決めました。毎日欠かさず練習に励む鈴木さんは「スピード不足が課題だった。練習ではフォームを意識し、1年で20秒近くタイムを縮めることができた」と手応えを話しました。



全国大会への出場を決めた鈴木さん(中央)

児童2人が一日市長体験で市内を視察

◎秘書課 36・7117

8月7日、市役所などで小学生の一日市長体験を実施しました。

参加したのは、島田第二小5年の田中昂大郎さんと馬田悠衣さん。始めに行われた任命式で、二人は「市長になることが将来の夢の一つです」と市長に意気込みを語りました。この日は、一日市長として、名刺を携え「おおいなび」や「蓬萊橋897.4茶屋」を視察。女性議会交流会ではあいさつをし、市役所内では模擬決裁などを体験しました。



一日市長を務めた田中さん(左)と馬田さん(右)

第10回 島田市女性議会を開催

◎市民協働課 36・7121

7月29日、第10回目となる島田市女性議会が開催されました。

女性議会は「島田市男女共同参画の日」の周知と女性の市政に対する関心を高めるため、開催しています。今回は節目の回として、過去の参加者が再登壇。以前の質問や提案を再検証しました。1番目に発言した兒玉絵美さんは、過去の女性議会を振り返り「男女共同参画から多様性の時代に変化している。それに向けて取り組みとして続けてほしい」と語りました。



模擬議会で発言する兒玉さん

家山在住の岩鼻選手が空手世界大会で活躍

◎スポーツ振興課 36・7219

8月15日、空手の「第14回SKIFハングリー世界大会」に出場する岩鼻克典選手が、市役所を訪れました。

岩鼻選手は、7月に行われた全国大会で優勝し、世界大会への出場を決めました。この日行われた激励会では「結果を残して、島田市出身者が世界で活躍できることを伝えたい」と市長に抱負を話しました。

【世界大会結果】

- ◎組手 一般男子65kg以下級(銀)
- ◎組手団体男子(金)



大会への抱負を語る岩鼻選手(右)

高校生が平和への願いを込めて活動

☎市民協働課 36-7197

8月15日、プラザおおるりでは平和祈念式典が開催されました。式典では、黙とうや献花、平和都市宣言の朗読などが行われました。平和祈念事業実行委員会の高校生委員は、企画・制作した「募金ガチャ」などの活動を発表。募金ガチャの中身には、平和をテーマにした缶バッジやステッカーを用意し、集まった募金は原爆ドームの保存活動に寄付する予定です。また、式典の様子を島田工業高校の生徒が、市公式YouTubeでライブ配信をしました。



高校生が企画した募金ガチャをする児童

憧れの学芸員を目指して飯茶わんの展示に挑戦

☎博物館課 37-1000

8月22～26日、学芸員を目指す大学生が、博物館で掛け軸のかけ方や展示などの業務を体験しました。学生たちは、展示の配置や説明文などの内容を、自ら企画。博物館の収蔵品から紅色をテーマにし、九谷焼や伊万里焼、犬山焼や安南焼を展示しました。学生の一人は「説明文の文字の大きさと展示品の見え方など、見る人の立場で考えるのが大変だった。学校ではできない体験ができた」と話しました。9月24日(日)まで展示されます。



ミニ展示を確認する大学生

ICTを活用した防災訓練を実施

☎危機管理課 36-7320

8月27日、市は災害対策本部運営訓練を実施しました。今回は初めて、Googleスプレッドシートを活用した訓練を実施しました。このアプリケーションは、複数人で同じ情報を閲覧し、編集することが可能。被災情報の共有迅速化や見える化、ペーパーレス化を推進することを目的としています。訓練を通して確認できた課題を改善し、今後の防災のDX化を目指していきます。



被災情報の模擬連絡を受ける職員

国道1号島田金谷バイパス4車線化に向け橋が完成

☎建設課 36-7183

7月29日、国道1号島田金谷バイパスの4車線化に伴い工事が進められてきた、「新大井川橋」の完成を祝う式典が開かれました。橋の建設は2014年度から開始。4車線化されることで、朝夕の通勤時間帯に発生する渋滞が解消され、半分程度に短縮される見込みです。開通は2024年度を予定。式典では、施工した(株)横河ブリッジの担当者が工事の概要を説明した後、来賓者たちが橋銘板を披露しました。



新しい橋銘板の除幕をする来賓者たち